

<福祉コミュニティ学科>

現代福祉学部の教育理念は「ウェルビーイング」であり、そのための対人援助や地域づくりに資する人材を養成するための教育・実習プログラムを用意しています。特に福祉コミュニティ学科では、人々の生活課題の解決やより良い生活を保障する社会福祉制度・政策・資源などの開発・改善・拡充を目指す専門家、および地域の関係組織・団体などと連携・協力して、住民の視点からの地域政策を考え、まちづくりを行う専門家を養成しています。そのためには、学業の専門性だけでなく、多様な社会経験と物事の本質を洞察する力、および他者に共感し、協働していく力が求められます。

転編入試で入学される方々は、既に他大学や社会での様々な経験をされているからこそ、そのような力が蓄えられていると言えるでしょう。本学科で学ぶための資質を高めるためには、多様性を尊重する姿勢、共感力を磨いてください。2年次からの編入は、1年次からの総合教育科目と2年次からの本格的な専門教育科目が同時に展開されます。限られた時間の中でスムーズに専門課程に入ることができるよう、入学前には総合教養科目や英語をしっかりと修めておくことをお勧めします。

<臨床心理学科>

現代福祉学部の教育理念は「ウェルビーイング」であり、そのための対人援助や地域づくりに資する人材を養成するための教育・実習プログラムを用意しています。特に臨床心理学科では、実際の臨床場面に生きる知識を身につけることに主眼を置き、個人・家族・コミュニティにかかわる心理学を体系的に学んだ人材を養成しています。公認心理師の受験資格を取得するために必要な科目を開設していますが、なかでも「心理実習」は、希望者が全員履修できる体制を整備し、充実した実習環境を用意している点に特徴があるといえます。

転編入試で入学される方々は、既に他大学や社会での様々な経験をされる中で、臨床心理学に強い関心と意欲を抱かれていることでしょう。本学科で学ぶための資質を高めるためには、多様な社会問題に深い関心を持ち、その解決のための自由な発想力と社会に積極的に貢献する意欲を有していることが望まれます。2年次からの編入は、1年次からの総合教育科目と2年次からの本格的な専門教育科目が同時に展開されます。限られた時間の中でスムーズに専門課程に入ることができるよう、入学前には総合教養科目や英語をしっかりと修めておくことをお勧めします。